



もう秋…

■ 値上げの秋 10月

今年もう10月、カレンダーの枚数も残り少なくなつて季節は秋、朝晩の気温はずいぶんと下がってきました。10月の初めと終わりでの温度差は相当なものになります。扇風機から暖房機への置き換えが進むことでしょう。

2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は終わりが見えず、ますます深みにはまっていくようです。ロシア国内での予備役兵の徴兵が始まり、モスクワをはじめとするいくつかの主要都市で戦争反対のデモが行われたと報道されました。このような国内の反対意見がさらに拡大して戦争終結が見えてくればよいのですが…。

ロシアからの天然ガス供給が絞られ、ヨーロッパは寒い冬を迎えることとなります。

そしてエネルギー価格の高騰で、物価への影響が世界的に広がっています。

コロナと共に戦争が今までバランスを保っていた世界の経済を一気に乱してしまいました。

9月末の新聞に「食品値上げ 来月ピーク」とのタイトルで、「この10月には今年続いた食品値上げの山場を迎える」と記載されていました。

神無月 貧乏神は居残りか (た)

さらに高齢者にとって気がかりな医療費の負担が増える人が続出することです。

75歳以上の後期高齢者で年金のみの生活者は窓口で支払う医療費が「1割負担」であった人が多いと思います。この人たちの内、一定以上の所得がある人は10月からは「2割負担」と、2倍に跳ね上がってしまいます。対象は後期高齢者被保険者の20%と言われてはいますが、当会員の皆様はこの中に入る人が多いのではないのでしょうか。えっ、エ～医療費負担2倍！…

令和7年9月30日までは、このショックを緩和する配慮措置が設けられます。窓口負担金が倍増した分は3,000円を限度とし、それを越えた金額は高額医療費として後日指定の口座に払い戻されることになっています。

その口座の事前登録手続きの案内が対象の方には届いていることでしょう。手続きをしておいてください。

今年の年金額は昨年比マイナス0.4%と聞いています。現役世代の賃金upも鈍い中、上昇するのは物価だけ、なんてことにならないことを願うところです。

はて来年は？と問えば、福の神 居らず鬼のみ笑うのか。



■ 活動報告 9月「Online 会合」は休止しました

10月の会合では昭和39年(1964年)に開催された東京オリンピック前後の東京の様子を東京都のアーカイブ映像を通して眺め、<https://youtu.be/NKbsBh4xfcs> 当時の記憶や感想を話し合いたいと思っています。写真はアーカイブの中の一つです。会合開催の日時など改めてご案内します。皆様ご参加ください。



■ 安倍元首相の国葬

9月27日(火)に安倍元首相の国葬が実施されました。国葬に対する国内世論の賛否が分かれる中、大手新聞では主張に差こそあれ、翌28日の紙面トップに大きな見出しで報道されていました。

一方、ネット上のデジタル誌には“強気の国葬決断、狂った歯車 岸田首相の「聞く力」”と刺激的な表現がありました。もっともこれは国葬そのものに対してというより岸田首相に向けられた言葉と言えます。

国会議事堂周辺や国葬会場近くでは反対デモも行われる中、お濠を挟んだ九段坂公園に設置された献花台には多くの人が訪れて安倍元首相への弔意を示していました。

今回、国葬を決めたのは現政権であり、与野党間ではその決定に至る手続きの問題が論争点であったと思います。ところが、ネットで街中の反対デモの様子を見る限り、故人のかつての主義主張に反対するために国葬に反対しているようでした。

「なんでそんな人のために税金を使うのか、」と。

反対の声は大きく、賛成の声はそれほど大きく聞こえないが、当日の献花台への弔問者の話や諸外国からの多くの弔意がその答えとなったはずです。

遡る19日(月)には英国エリザベス女王の国葬が行われました。この様子はテレビで放映され世界中で多くの人たちが観ていたことと思います。

長い歴史に基づく伝統に則って葬儀は粛々と進められた感じでした。

かたや国家元首、こなた元首相と違いこそあるが、日本でも多くの外国要人を迎えての葬儀でした。

国内で賛成・反対の対立がある中に、来日した外国要人たちの気持ちはいかばかりだったでしょうか。

ともかく、無事終了して主催者はもとより警備に当たった人たちが一番ホッとしているに違いありません。

■ 円安

円安が続いています。米国の利上げによる金融引き締め一方で日本は金融緩和政策を続けているため、円の対ドルレートは145円ほどになっています。一時的な円買い・ドル売りで為替対策を打つてもすぐに元に戻ってしまうような状況です。

この円安に加え、エネルギー価格の高騰もあり、海外からの輸入額が増えて、この数か月は毎月2兆円程度の貿易収支赤字が続いています。

かつて日本は国内よりも海外で生産する方がメリットありとみて、海外に生産拠点を移してきた経緯があります。しかし、現在の円安に加え、移転先の労働コストが高くなってきたために、海外での生産を国内に戻す動きが加速しているようです。

JVCケンウッドもそのような取り組みをしているとの報道がありました。一方で輸出業者にしてみると日本製品を海外に広めるチャンスともなっています。

しかし、資源や食品など多くを輸入する日本にとって円安は身近な物価への影響は避けられません。

■ 事務局から

1) 年会費納入のお願いをしております。

・ 複数の方から「振込用紙が2枚入っていたが…」との問い合わせを受けました。送付作業の際に重なってしまいました。1枚だけ使用で結構だったのですが、3枚入っていたために3年分納めていただいた方もおります。これは前納分として確かにお預かりしました。

・ ゆうちょ銀行が今年の1月に料金制度の改定を行い、現金で振り込む際には振込者に110円の加算料金が課されることになっていました。口座経由でも現金で振込むと加算されてしまいます。事務局としてこの説明が抜けていましたことをお詫びします。

・ 振込のオンライン化も進んでいます。すでに複数の方からそれで納入いただきました。従来、送金手数料はシニアクラブ負担となっていて、振込者のゆうちょ銀行口座経由で152円、現金振り込みで203円が年会費分から差し引かれた状態で届いてきます。オンラインであればそれが無料となるため、シニアクラブの年会費の目減りがありません。普段オンラインを利用している方はこれで納入していただくことを歓迎します。

2) コロナ禍は少しは収まったとはいえ、それでも全国の感染者は毎日のように4万人・5万人と下げ止まりの感じです。来年2月の総会開催時にはもっと収まってほしいですね。

11月11日(金)ゴルフ交流会、18日(金)円覚寺座禅・写経会を開催します。

是非ご参加ください。詳しくはシニアクラブHPをご覧ください。

事務局長 田代 周

